

昨年度も除雪作業にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。
 本号のニュースレターでは、①今冬の気象のまとめ、②大雪対策、③道路の補修工事等の状況、④春の清掃活動のご協力の4点について、お知らせします。

今冬の気象状況を振り返ります

1 今冬の気象のまとめ ▶▶▶▶

今冬は、降雪量、最大積雪深は、5年平均並み
 3月の気温がかなり高く、雪解けが早く進行

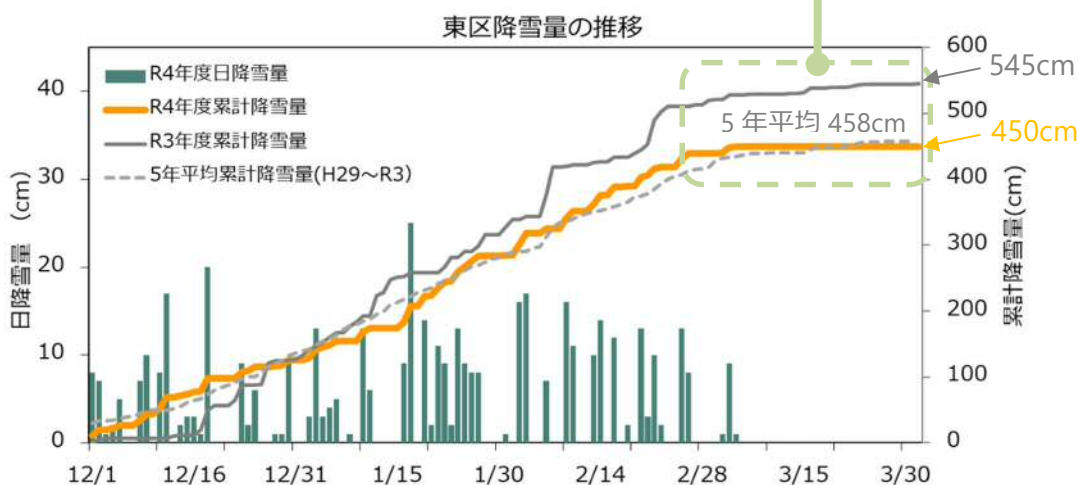
東区の降雪量は、5年平均(H29~R3)並み、累計降雪量は、450cmとなり、一昨年度の大雪と比べて約100cmほど少ない年でした。

積雪深は、5年平均並みであり、積雪深のピークは、2月22日に、5年平均87cmを上回る最大積雪深92cmとなりましたが、3月以降は、小雪と暖気の影響により、雪解けが加速し、例年よりも早く3月22日に、積雪がゼロになりました。

気温は、12月~2月は平年並み、3月は記録的な高温となり、月平均気温の平年差はかなり高く、統計開始以降第1位となりました。



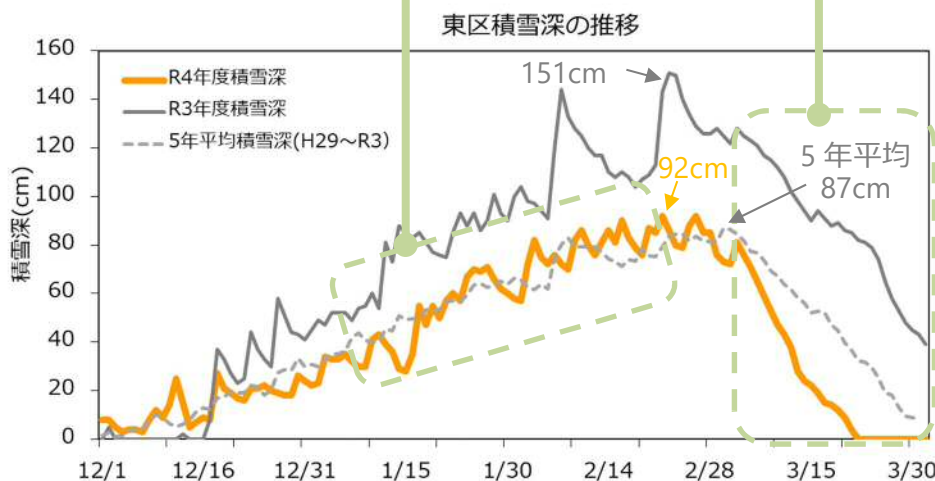
一昨年度と比較して、約100cm少ない



5年平均並み



気温が高く雪解けが加速



冬みち通信

令和5年度
第1号

【発行元】

札幌市東区土木センター内
 除雪連絡協議会事務局
 札幌市東区北33条東18丁目1-6
 TEL 011-781-3521
 FAX 011-784-6418

SAPPORO

記事タイトル

- 4 春の清掃活動について
- 3 道路の補修工事等の状況について
- 2 大雪対策について
- 1 今冬の気象のまとめ

雪に関する情報は、
 東区ホームページで
 もご覧いただけます
http://www.city.sapporo.jp/higashi/annai/g_doboku.html

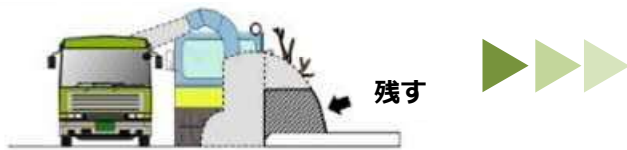
東区土木センターからのお知らせ

2 大雪対策について ▶▶▶

令和5年1月初旬に、北区と東区の一部の地域において、まとまった降雪があったため、令和5年1月4日「第4回緊急除排雪実施本部会議」を開催し、積雪深が50cmを超えている地区（東区の対象地区は丘珠・中沼の各一部）において、道路状況やその後の気象状況等から判断し、フェーズ1の対策（運搬排雪の前倒しと排雪強化）を実施することとしました。

東区では令和5年1月6日から対象地区のバス路線など一部の路線で運搬排雪を実施し、令和5年1月9日の作業で完了しました。

＜従来（切込排雪）＞



＜今回 フェーズ1（雪出排雪）＞



3 道路の補修工事等の状況について ▶▶▶

雪が解けてから、アスファルト舗装の穴ぼこや剥離などが目立つようになり、アスファルト舗装の補修工事を随時行っています。幹線道路など大きな道路の補修には、車線規制を実施します。大変ご迷惑をおかけしますが、補修工事等のご理解とご協力をお願い致します。

また、地域の皆さまが安心して道路を通行できるように、維持管理に努めていますが、道路の異状にお気づきの際は、東区土木センター(TEL:781-3521)までご連絡をお願い致します。

補修前



補修工事



4 春の清掃活動について！！▶▶▶

冬のツルツル路面对策として道路にまいた砂については、毎年、地域の皆さまにご協力をお願いしておりますが、今年も回収・清掃にご協力いただきました。ありがとうございます。

また、地域の雪置き場として公園を利用する覚書を締結している公園では、地域住民の皆様で清掃活動をしていただいておりますが、万が一、遊具などの公園施設の破損を発見した場合は、土木センターまでご一報ください。子供たちが快適に公園で遊ぶためにもご協力をお願い致します。



＜事務局から＞

『冬みち通信』を年4回発行し、多くの区民の皆さまにご覧いただきたく、町内会の皆さまに回覧させていただきます。



さっぽろ市

02-Q02-23-940
R5-2-670